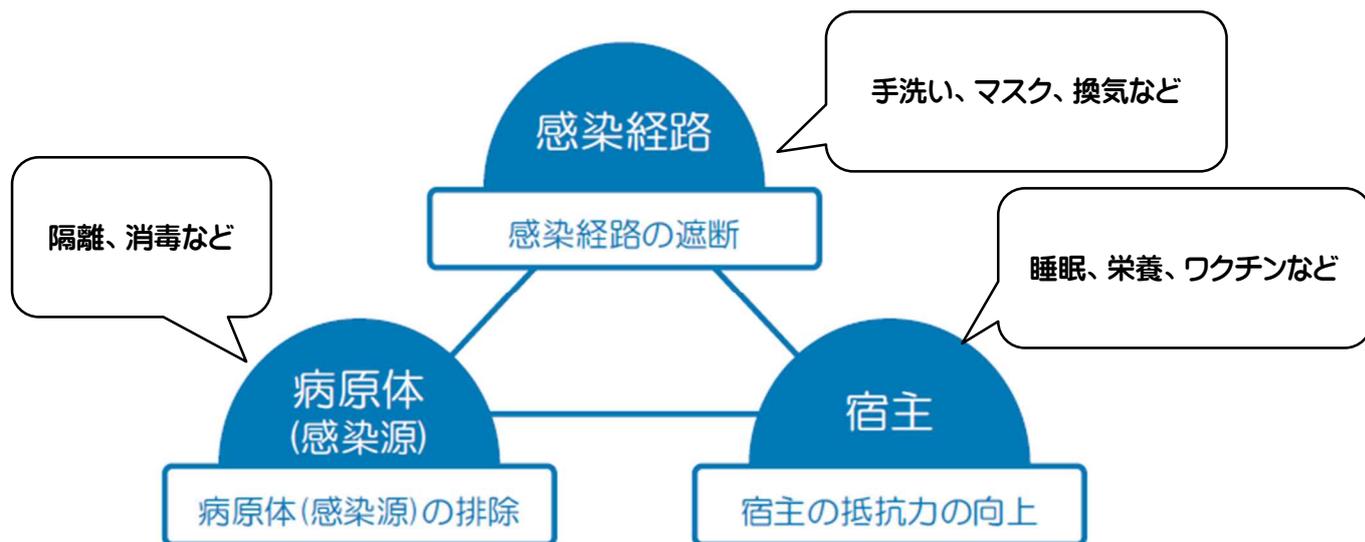




3学期に入り、少しずつインフルエンザの感染報告も出てきました。インフルエンザも新型コロナウイルス感染症も風邪も、感染症の基本的な対策はすべて同じです。もう一度、自分自身の生活を振り返って、感染症対策がきちんとできているか確認してください。

感染症対策の基本



風邪・インフルエンザ・コロナの違い

	風邪	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
潜伏期間	3日程度が多い (ウイルスにより異なる)	1~2日	1~14日
主な症状	くしゃみ、鼻水、鼻づまり、せき、 のどの痛みなど	関節痛、筋肉痛、頭痛、悪寒など	筋肉痛、倦怠感、せき、のどの痛み、 味覚・嗅覚障害など
症状の現れ方	ゆるやか	急激	ゆるやかだが、急激に重症化する 可能性あり
発熱	平熱~高熱	高熱(38℃以上)	平熱~高熱
治療方法	対症療法	対症療法と抗インフルエンザ薬	対症療法

※対症療法…病気の原因を取り除くのではなく、病気による痛みや不快な症状をやわらげること

表を見てもわかるように、風邪、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症を熱や症状で見分けるのは難しいと思います。だからこそ、感染症対策をしっかりして、体調が悪く感じたら無理せず早めに休むことを心がけてください。